

《各学部におけるキャリア教育の取り組みを紹介します》

【小学部：パワー祭り実行委員会】

キャリアプランニング能力には、「働くことに対する理解」があります。小学部では、自分の身近な役割を知るとともに、進んで係の仕事に取り組む態度を身に付けていくことを重視しています。今回は、パワー祭り実行委員会の取り組みについて紹介します。

パワー祭り実行委員の児童が、テーマ曲のCDと歌詞カードを簡単に説明しながら、小学部全クラスに手渡しました。たくさんのクラスに配付するのは時間もかかり大変でしたが、自分から進んで実行委員としての活動に取り組んで、やり遂げることができました。また、児童生徒玄関に設置した「パワー祭りまでの日数」を知らせる掲示板も自分たちで作成し、管理しています。



【中学部：進路講話】

中学部3学年5, 6組の生徒を対象に「進路講話」を行いました。講師は、進路指導部副主事の高等部の土田教諭です。中学部では、生徒たちのほとんどが高等部への進学を決めているものの、高等部卒業後の進路についてのイメージをなかなか広げることが難しい様子が見られます。そこで、高等部卒業後の進路にはどのようなものがあるのか、実際に就職した先輩たちの様子を分かりやすく説明してもらいました。加えて、働くためにどのような力が必要なのか、現場実習で経験を積んでいる高等部生徒の写真を見ながら、具体的に提示してもらいました。



生徒たちは、10月には、就業・生活体験学習を控えていることもあり、とても真剣に話を聞くことができました。また、卒業後どのようになりたいのか、これから取り組んで行く課題は何かについて、これからも各学級の授業の中で繰り返し考えていきます。

【高等部～第Ⅱ期産業現場等における実習～】

9月6日(月)～9月17日(金)までの10日間、高等部3学年を対象に第Ⅱ期産業現場等における実習が行われました。卒業を控えた3年生は、今回のⅡ期と次回のⅢ期、更に必要があれば特別実習を行って進路先を決定することになります。Ⅱ期の実習先は、Ⅰ期の実習の取り組みの様子をもとに、本人と保護者、進路指導主事、担任による進路相談会を行い、希望する進路を確認・共有して決定しました。進路先の決定に向けて、Ⅱ期の実習では、Ⅰ期での経験を生かしながら、努力する生徒たちの姿が見られました。Ⅱ期の実習を振り返り、Ⅲ期の実習に向けて課題を意識して日々取り組めるように、また、得意なことを伸ばしていけるように事後学習を行っていく予定です。

